

INPUT A

INPUT CONTROL

ハイレベル入力を選択

すでに増幅されている信号を接続する場合は、ソースのユーザーマニュアルを参照してください。
ソースから発生する信号レベルに合わせて、アンプの入力感度をLEVELポテンシヨメータで調整します。ソースのユーザーマニュアルを参照してください。

ハイパスフィルターを選択

ハイパスフィルターが有効になります。
ハイパスフィルターのカットオフ周波数は、FREQポテンシヨメータで調整します。

FREQ×10を選択

FREQポテンシヨメータで選択したカットオフ周波数を10倍にすることができます。

INPUT B

INPUT CONTROL

INPUT A+B/BYPASS を選択

CH1とCH2の信号をそれぞれCH3とCH4のチャンネルに繰り返します。
CH3とCH4のRCAは、それぞれCH1とCH2のRCAのバイパスとして使用できます。

ハイレベル入力の選択

すでに増幅されている信号を接続する場合は、ソースのユーザーマニュアルを参照してください。

ダイレクトDSPを選択

プリアンプ(レベルとフィルター)をバイパスしたい場合

ソースから発生する信号レベルに合わせて、LEVELポテンシヨメータでアンプの入力感度を調整します。
ソースが生成する信号レベルに合わせて、LEVELポテンシヨメータでアンプの入力感度を調整します。ソースのユーザーマニュアルを参照してください。

LP FILTERを選択

ローパスフィルターが有効になります。

ローパスフィルターのカットオフ周波数は、FREQポテンシヨメータで調整します。

HP FILTERを選択

ハイパスフィルターが有効になります。

ハイパスフィルターのカットオフ周波数は、FREQポテンシヨメータで調整します。
LP FILTERとHP Filterを選択すると、バンドパスフィルターになります。

バンドパスフィルターのカットオフ周波数は、FREQポテンシヨメータで調整します。

INPUT C

INPUT CONTROL

MONOチャンネルでは、RCA CH5とCH6に接続された信号をミックスして使用します。

RCA CH1,CH2,CH3,CH4に接続された信号のミックスを使用するには、INPUT A mix Bを選択します。

ハイレベル入力の選択

すでに増幅されている信号を接続する場合は、ソースのユーザーマニュアルを参照してください。

ダイレクトDSPを選択

プリアンプ(レベルとフィルター)をバイパスしたい場合

ソースから発生する信号レベルに合わせて、LEVELポテンシヨメータでアンプの入力感度を調整します。
ソースが生成する信号レベルに合わせて、LEVELポテンシヨメータでアンプの入力感度を調整します。ソースのユーザーマニュアルを参照してください。

LP FILTERを選択

ローパスフィルターが有効になります。

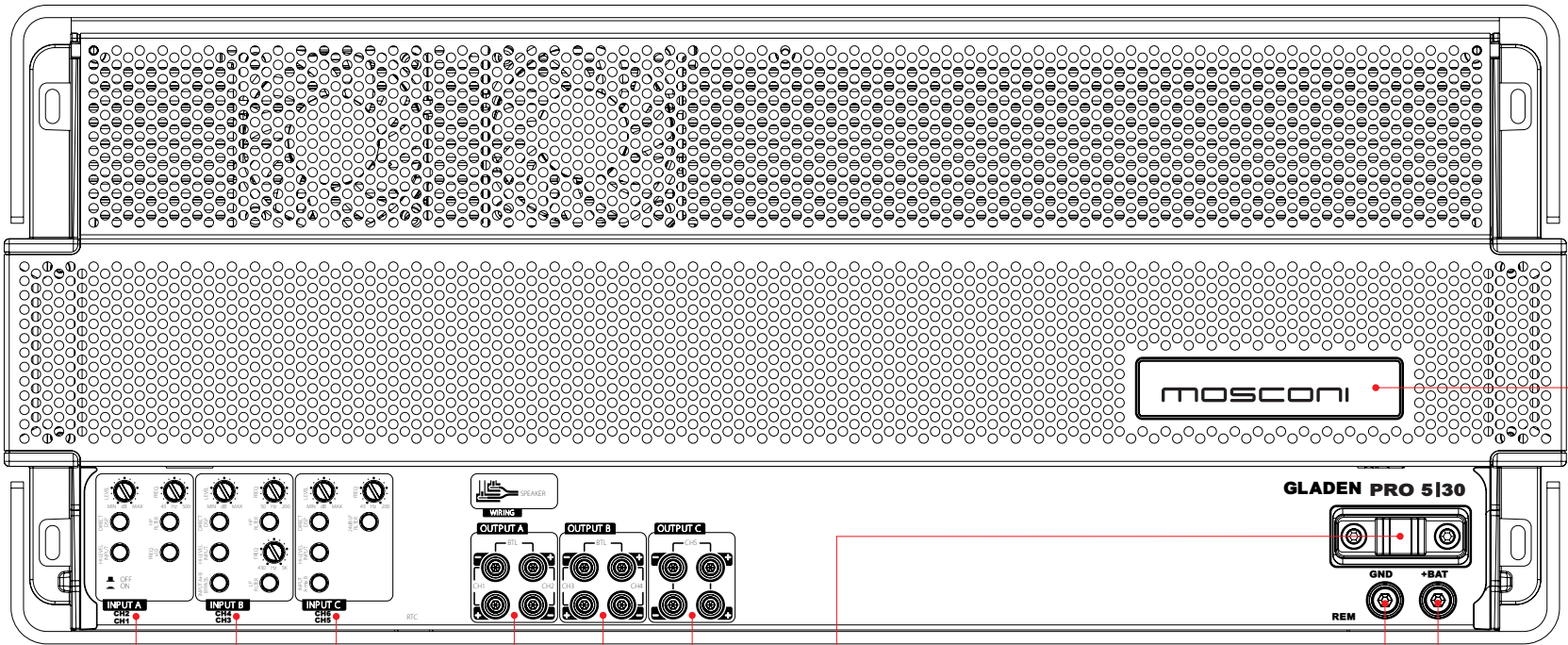
ローパスフィルターのカットオフ周波数は、FREQポテンシヨメータで調整します。

HP FILTERを選択

ハイパスフィルターが有効になります。

ハイパスフィルターのカットオフ周波数は、FREQポテンシヨメータで調整します。
LP FILTERとHP Filterを選択すると、バンドパスフィルターになります。

バンドパスフィルターのカットオフ周波数は、FREQポテンシヨメータで調整します。



OUTPUT A

スピーカー接続

Ch1, CH2端子にスピーカーを接続し、RCA CH1, CH2に入力された音声をそれぞれ再生します。
BTL端子にスピーカーを接続して、RCA CH1とCH2のミックス信号を再生します。

OUTPUT B

スピーカー接続

CH3, CH4端子にスピーカーを接続して、それぞれRCA CH3, CH4に入力された音声を再生します
BTL端子にスピーカーを接続して、RCA CH1とCH2のミックス信号を再生します。

OUTPUT C

スピーカー接続

BTL端子にスピーカーを接続して、RCA CH5とCH6のミックス信号を再生します。

電源

ヒューズ

ヒューズを交換する前に、オーディオソースの電源を切り、バッテリーを外してください。
切れた(飛んだ)ヒューズを取り外し同じモデルと定格(同じ最大値のアンペア)と交換します。

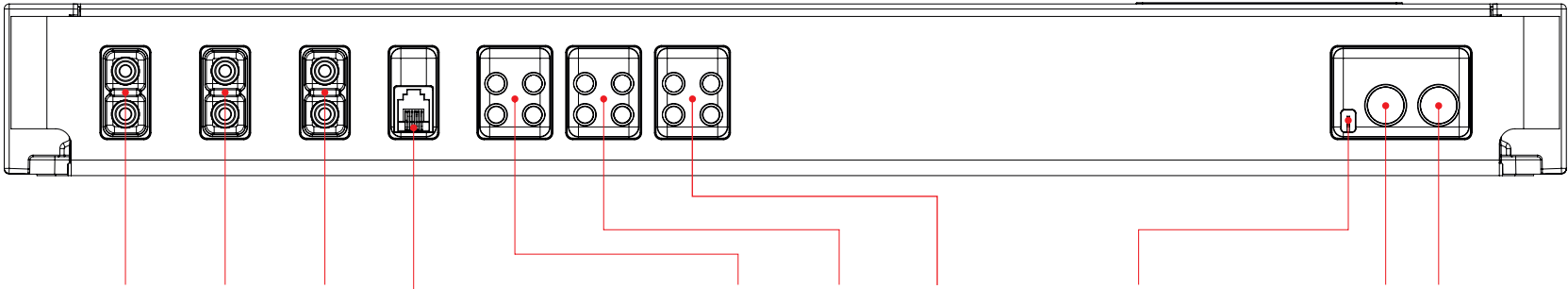
ボディアース

車体のフレームまたはシャシーの金属部分にケーブルをしっかりと接続してください。
塗料をはがし、適正な端子を使用し、最短の長さのケーブルをご使用ください。

プラス電源接続

ケーブルをバッテリーのプラス電源にしっかりと接続してください。
適正端子が付いている、できるだけ短いケーブルをご使用ください。
付属のヒューズとは別に、バッテリーにできるだけ近い位置に外部ヒューズを取り付けてください。

このアンプの5chは高性能クラスDパワーアンプです。
その特質上、従来のアナログA Bクラスのアンプに比べ電磁波を多く出す傾向があります。
それゆえ、取り付けの工程には専門店による知識と経験が必要です。
当機器の取り付けには安全のため、必ずプロの技術者にご依頼ください。
知識不足や不適切な取り付けは、車のシステム全体に損害を与えることになります。



CONNECTION

INPUT A
CH1-CH2

INPUT B
CH3-CH4

INPUT C
CH5-CH6

OUTPUT A
CH1-CH2

OUTPUT B
CH3-CH4

OUTPUT C
CH5

REMOTE TURN-ON
ON, OFFリモートS/W端子

GND +BAT



RTCコネクター

RTC(リモート・ボリューム・コントロール)の接続
(オプション)をRTCコネクタに接続して、セクション「C」の音量をコントロールします。

警告灯

SW：モニターON

- 音が出ない場合は：
- ・スピーカーとスピーカーの接続を確認してください。
 - ・ソースとソースの接続を確認してください。
 - ・ソースメーカーが提供する説明書に従って、オーディオ信号を適切に調整してください。

ミュート時にランプが早く点滅：アンプが過負荷保護モードになっています。

- ・スピーカーのインピーダンスなどを確認してください。

4回の点滅と2秒間の消灯：電源電圧がしきい値を超えています。

- ・バッテリー電圧と電源システム全体をチェックする。

ゆっくり点滅：リモートオンの電圧が閾値を超えています。

- ・リモートオン信号のソースとリモートオンソケットへの接続の確認

1ライトが5秒ごとに点滅：アンプが故障しています。

- ・テクニカルアシスタンスの手順については、正規販売店にお問い合わせください。

ゆっくり点滅：アンプが熱保護モードに近づいています。
セクション「C」はサーマルプロテクションにあります。

- ・スピーカーの音量を下げるなど、アンプの負荷を下げてください。

高速点滅ライト：アンプが熱保護モードになっています。

- ・温度が下がるのを待ちます。
- ・スピーカーの音量を下げるなど、アンプの負荷を下げてください。

警告

12ボルト車にのみ使用のこと。
作業前にターミナルを外してから作業を行って下さい。
現在の負荷、ケーブルの長さに合ったパワーケーブルとゲージを使用してください。
当マニュアルの表は安全使用できる最小ゲージを示しています。
可能な限り利用可能な最大のゲージを使用してください。

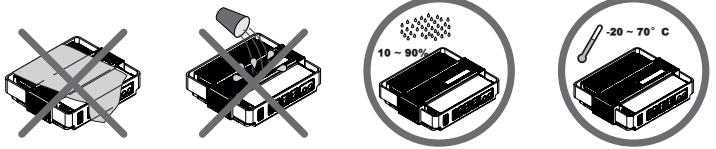
12V

MIN. SECTION (AWG/mm²)									
CURRENT (A)	0-20	14/2	12/4	12/4	10/6	10/6	8/9	8/9	8/9
	20-35	12/4	10/6	8/9	8/9	6/14	6/14	6/14	4/21
	35-50	10/6	8/9	8/9	6/14	6/14	4/21	4/21	4/21
	50-65	8/9	8/9	6/14	4/21	4/21	4/21	4/21	2/34
	65-85	6/14	6/14	4/21	4/21	2/34	2/34	2/34	0/54
	85-105	6/14	6/14	4/21	2/34	2/34	2/34	2/34	0/54
	105-125	4/21	4/21	4/21	2/34	2/34	0/54	0/54	0/54
125-150	2/34	2/34	2/34	2/34	0/54	0/54	0/54		
LENGTH (m.)									
	0-1.2	1.2-2.1	2.1-3.1	3.1-4.0	4.0-4.9	4.9-5.8	5.8-6.7	6.7-8.5	

GENERAL PRECAUTIONS

警告
12ボルト車にのみ使用のこと。
作業前にターミナルを外してから作業を行ってください。
現在の負荷、ケーブルの長さ合ったパワーケーブルとゲージを使用してください。
当マニュアルの表は安全使用できる最小ゲージを示しています。
可能な限り利用可能な最大のゲージを使用してください。

当機器はDC12V(－)アース車専用ですので大型トラック、バス、ディーゼル車などの24V車では使用しないでください。火災の原因となります。



問題が発生したらすぐに使用中止してください
順守しない場合、ケガや製品の故障につながる場合があります。
修理は認可されたMOSCONIディーラーまでご連絡ください。

製品の修正や改造を行わないでください
事故や火災、感電を引き起こす可能性があります。
製品の修正や改造を行うと、明示・黙示どちらの保証も無効になります。

製品の取り付けや接続は専門家が行ってください
取り付けや接続には専門の知識や経験が必要です。
安全のため、正しい取り付けには必ず認可された専門店へ連絡してください。

極端に温度の高い場所や埃のある場所での取り付けはしないでください
過度の湿気や埃のある場所での取り付けは避けてください。製品内に湿気や埃が入ると製品の故障につながります。

表面が感熱しやすい場所での取り付けはしないでください
アンプが80℃を超える温度に達したり、感熱した表面にすれたりすると火災の原因や、表面の損傷を引き起こすことがあります。

ドリルで穴を開ける間際、チューブやケーブルを傷つけないでください
取り付けのためドリルでの穴あけを行う際は、チューブ、燃料パイプ、燃料タンク、電気ケーブルを傷つけないふさいたり、触れたりしないよう細心の注意を払ってください。これらの事前注意を怠ると、火事や故障を引き起こします。

通気口やヒートシンクパネルをふさがないでください
通気口やヒートシンクパネルをふさぐと、アンプの内部温度の上昇を招き、火災の危険に繋がります。

この製品は12V車にのみ使用してください
12V車以外に使用すると火災や感電、その他の事故を引き起こします。

製品を取り付ける前に、バッテリーのマイナスターミナルを外してください
ショートにより感電や故障、ケガをすることがあります。

火災の危険や製品の故障を防ぐため、適正基準を満たしたケーブルを使用し、接続の両極性に十分注意したうえで、適正な接続を行ってください。

ケーブルが車の部品に絡まないようにしてください
取付説明書に従い車両運用を妨げることがないように、正しく接続してください。
ステアリング部品、ギアレバー、ブレーキペダルに絡むと危険です。

ケーブルが先の鋭利な金属により曲げられたり、圧縮されたりしないよう正しく配置してください
シートレールのような可動部品や製品内部の金属で角ばった鋭利な部分、先のとがった部品に、ケーブルが直接触れないように配置してください。
金属部に穴を通す場合はゴムスペーサー等を使用し、奥の部品を先の尖ったもので損傷させないようお気をつけください。

アース接続を行う際は、ステアリングやブレーキシステムに属するボルトは使用しないでください
アース接続を行う際は、ステアリング、ブレーキシステムそのほかの安全装置、燃料タンク等の固定用ボルトを決して使用しないでください。
これらの固定用ボルトを使用すると、車両制御不能や事故、火災そのほかの損傷を引き起こすことがあります。
ヒューズに関しては定格アンペアを使用してください。
基準値以外のヒューズを装着した場合火災や感電が起きる可能性があります。

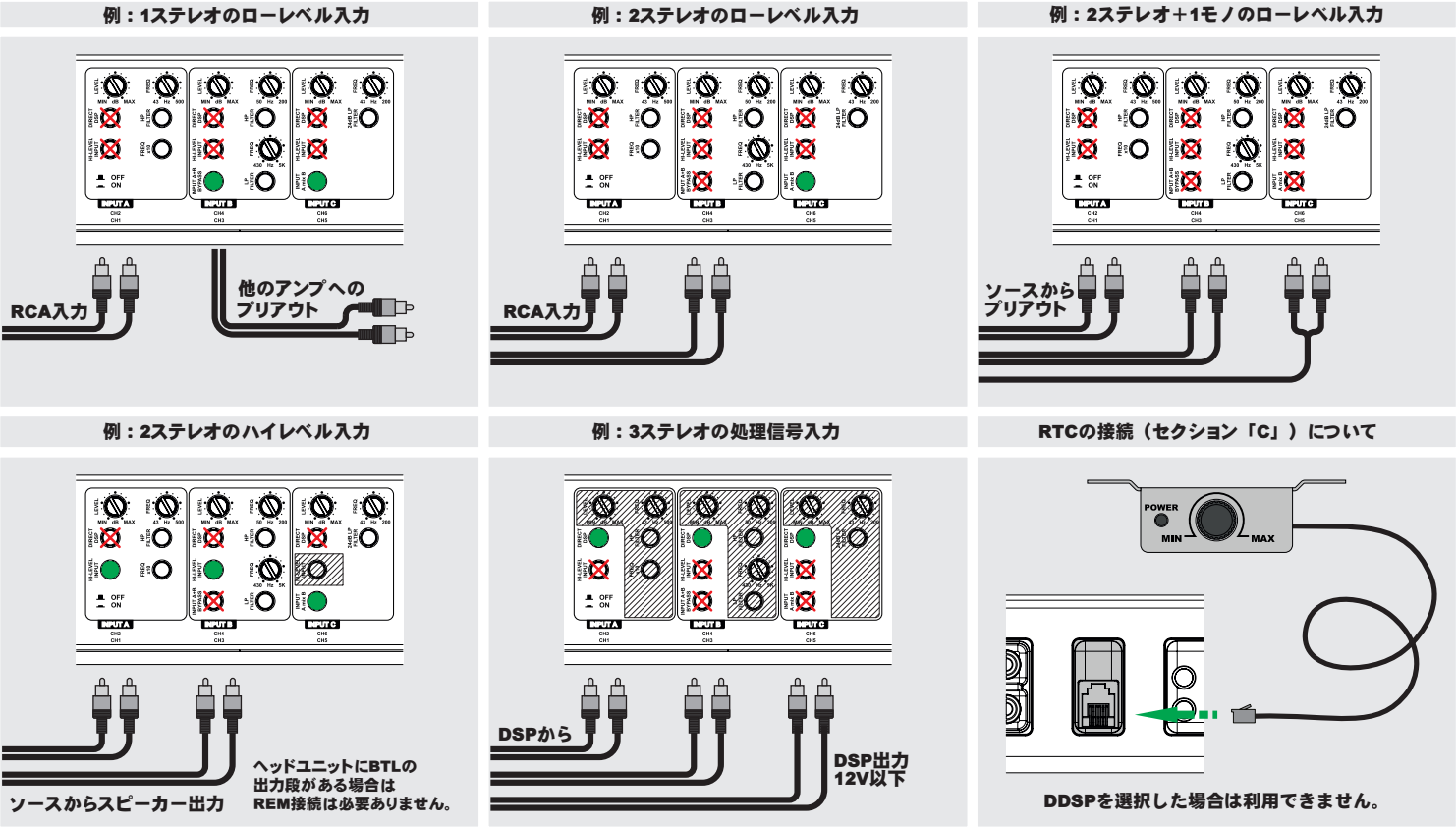
正しい付属部品を使用し、取付説明書に従ってください
必ず指定の付属部品を使用して下さい。
他の部品を使用すると、製品を損傷させたり、不適切な取り付けの結果を招き、安全に取り付けられない場合、誤作動や危険を引き起こします。

運転の注意をそらすこととなるような製品の操作はしないでください
継続的な注意が必要な操作を行う時は、車を完全に停止してください。
操作を行うときは安全な場所に停めてください。事故につながる可能性があります。

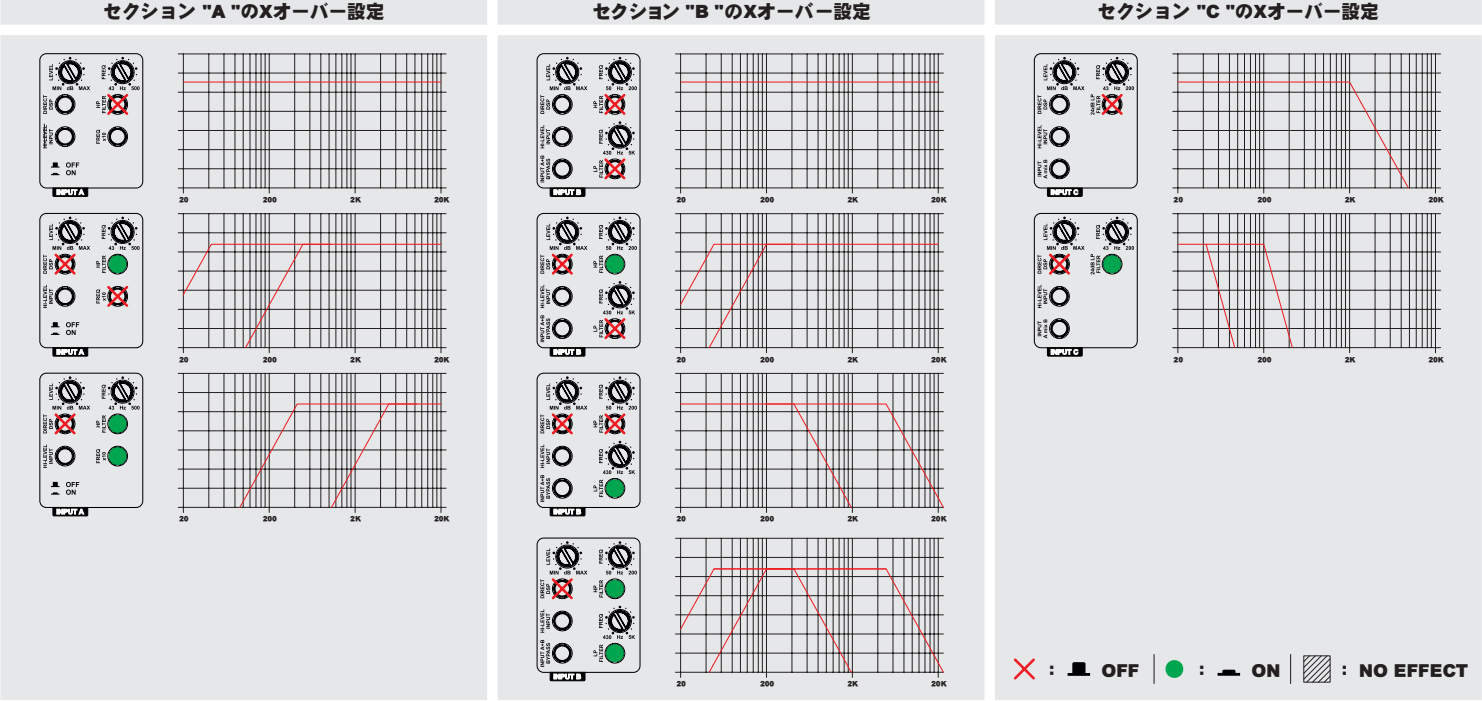
運転中は車外の音が聞こえる程度の音量ボリュームを維持してください
緊急車両の音や踏切などの音を遮るような過度の音量は、事故を引き起こす可能性があり危険です。
また、車内での大音量はあなたの聴力にも支障をきたす可能性があります。

TECHNICAL SPECIFICATIONS	
Amplifier	PRO 5 30
Power supply voltage	10 - 16V
DC-DC converter typology	Unregulated — Push Pull
External fuse	1 x 150A
Overall efficiency	>75%
Output power RMS CH1-2	95Wx2 @ 4 Ohm / 150Wx2 @ 2 Ohm
Output power RMS CH3-4	185Wx2 @ 4 Ohm / 290Wx2 @ 2 Ohm
Output power RMS CH5	660Wx1 @ 4 Ohm / 1030Wx1 @ 2 Ohm
Low level + High level input sensitivity range	0.35~12V (CH1-2-3-4) - 0.14~5.9V
Onboard crossover filter configuration	HP 43~500Hz or 430~5000Hz - 12dB/oct (CH1-2) HP 50~200Hz & LP 430~5000Hz - 12dB/oct (CH3-4) LP 43~200Hz -24dB/oct (CH5)
Special features	DDSP - (Direct DSP) bypass all the preamplifier circuitry HL/LL- High Level / Low Level selectable input Autosense power-on with High Level input (with BTL source) RCA
Low level & High level input	
Remote control (optional)	Modular jack
Dimensions	500x205x55mm
Weight	5.4Kg

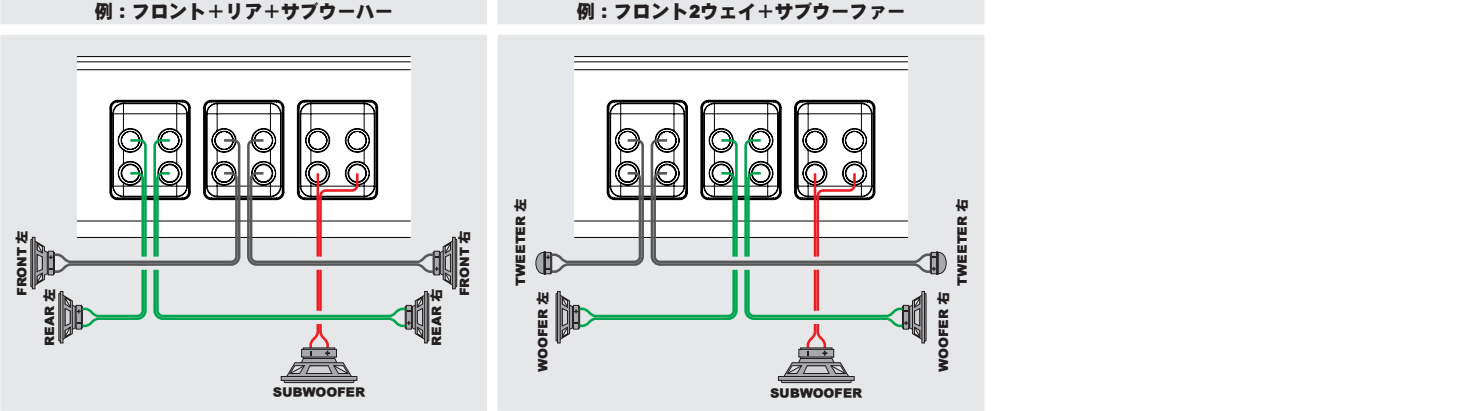
入力接続



フィルター設定



出力接続



GLADEN PRO 5|30

ITA - DEUT - ENG

MOSCONI
GLADEN AUDIO EUROPE

**OWNER'S MANUAL
WARNINGS
WARRANTY CARD**

GLADEN PRO 5|30

重要 当マニュアルをよく読み、当製品の規制や機能をよく理解してください。
製品の安全な取り付け、使用のため、注意書きに従ってください。

Rev. 1.0 2017/09

GARANZIA - GARANTIEKARTE - WARRANTY

MOSCONIは通知なく改良するための修正や製品の改良を行うことがあります。
また記載されている製品の有用性は変わることがあります。
このマニュアルに記載されている製品はすべてMOSCONI社製品の一部です。
マニュアルに記載されているトレードマークは記述的なものでありすべての権限は各オーナーにより確保されています。
当マニュアルのすべて、または一部の複製は禁じられています。

禁止されています

古い電気製品および電子製品の廃棄に関して
(分別廃棄を採用している国に適用)
製品やパッケージにマーク(ゴミ箱にXマークが入っているマーク)が書かれている場合、家庭ごみとして廃棄することはできません。
古い電気製品や電子製品は特別廃棄物処理施設でのリサイクルが必要です。
詳細については、地方自治体に連絡し、お近くの廃棄物処理施設をご確認ください。
資源保全、また健康や環境を有害な影響から守るため、正しいリサイクル、廃棄を行ってください。
この製品は車体より取り外さなければ、車体ごとの廃棄が可能です。